

＜「ケアニン」兵庫・加東市上映会実行委員会 様＞

上映日：2018/02/11(日) 場所：加東市滝野文化会館 大ホール(兵庫県加東市)



会場



上映後アンケートにご協力いただいているご来場者のみなさま

行政、福祉関係、学校が協働し成功させたことは、とても貴重な経験となりました

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

映画の制作関係者からこの映画制作を教えてください、その内容について共感したことからサポーター、スクールサポーターとなるなど協力を行いました。その流れで上映会も開催し、多くの方々に鑑賞いただければと開催いたしました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

加東市役所、加東市社会福祉協議会、兵庫県介護支援専門員協会加東支部、加東市介護サービス事業者連絡会、県立社高等学校家庭クラブなどから有志が集まりました。

●協力の得られた団体はありましたか？

映画「ケアニン」のホームページやチラシを使って、映画の内容を知っていただき、ポスターの掲示、チラシの配布、チケット販売の協力をいただきました。また、一部の企業様からは当日の運営費用等の協賛をいただきました。

●資金はどのように捻出しましたか？

チケット代金を1,000円、販売数を300枚以上に設定し、上映料との差益で広告費、会場借上料、機器使用料、当日の運営費としましたが、300枚では少し赤字となることから最小限の協賛金を集め費用全般に充当しました。

●地域へどのように告知をしましたか？

実行委員によるチラシの直接配布、個人的なSNS、駅や店舗や事業所などにポスター掲示、市の広報誌への掲載、民生児童委員会の会議、広報でのPRを行いました。いわゆる口コミで広がっていったように思います。また地方紙「神戸新聞」では市内の「ケアニン」に取材いただき(※)、ホットな記事にさせていただくなど大きな効果がありました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

映画が終わって退場される際に「よかった」「若い人にみてもらいたいね」などのお声がけをいただきました。アンケートへの協力も多く、介護現場、認知症への理解が深まったように思います。

鑑賞いただいた方から多くの「ありがとう」という言葉をいただきました。また行政、福祉関係、学校が上映会という一つの目的に協働し成功させたことは、とても貴重な経験となったと思います。いい繋がりが生まれました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

ほんとうに感動のないいい映画です。多くの関係者の皆さんに喜んでいただけます。明るく楽しく元気よく上映会の開催を楽しんでください。



ご担当者：
「ケアニン」兵庫・加東市上映会
実行委員会
阿江孝仁さん